

第5章
地区別まちづくり
実施計画

第5章の目次

片瀬地区まちづくり実施計画	283
鵜沼地区まちづくり実施計画	309
辻堂地区まちづくり実施計画	333
村岡地区まちづくり実施計画	353
藤沢地区まちづくり実施計画	377
明治地区まちづくり実施計画	403
善行地区まちづくり実施計画	431
湘南大庭地区まちづくり実施計画	455
六会地区まちづくり実施計画	477
湘南台地区まちづくり実施計画	503
遠藤地区まちづくり実施計画	537
長後地区まちづくり実施計画	559
御所見地区まちづくり実施計画	593

片瀬地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 みんなにやさしい 思いやりのまち片瀬	1 みんなが知っている、参加している、連携している地域活動の推進	1 片瀬地区人材・情報バンクセンター事業	
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること	02 つなげよう！学校・家庭・地域の輪	2 子どもたちを見守り、育む地域づくりの推進	1 片瀬寺子屋事業 2 プレイパーク設置事業	
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち		18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	03 地域力最大 被害最小 災害に負けないまち片瀬	3 災害にも安全なまちづくりの推進	1 プレジャーボート対策事業 2 災害等危険箇所把握事業
					4 地域力による災害対策の推進	1 災害時要援護者支援事業 2 地区防災活動推進事業
					5 地域で支え合う福祉活動の推進	1 生活支援ボランティア推進事業 2 ひとり暮らし高齢者見守り事業 3 青少年お掃除隊事業 4 まちかど相談事業
						6 活動の場、安らぎの場があるまちづくりの推進
	19 治安の良い環境であること		05 お年寄りも安心！子どもも安全！住みよい片瀬	7 犯罪のない安心なまちづくりの推進	1 地域安全マップ事業 2 環境浄化事業	
				8 交通事故のない安全なまちづくりの推進	1 生活道路の安全向上対策事業 2 交通ルール、マナー向上事業	
					■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	40 地域にある様々な地域資源が活かされていること	07 活かそう！守ろう！つなげよう！片瀬の資源	10 地域の歴史・文化や伝統行事を発展、継承するまちづくりの推進		1 民俗文化財等継承事業 2 片瀬三大まつり等支援事業
11 地域の自然や緑を守り、つなげるまちづくりの推進				1 片瀬の自然調査・研究事業 2 緑と花いっぱい推進活動事業		
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資				49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること		08 キレイがいちばん！片瀬のまち
	■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること			

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	10 利用しよう！片瀬にあるいろいろなサービス	14 地域の公共資産の有効活用等の推進	1 公的資産有効活用推進事業
		67 移動や利用に当たり、誰でも利用できる道路や施設であること	11 でかけよう！安全安心片瀬のまちへ	15 誰でも、安心して移動できるまちづくりの推進	1 バリアフリーの推進事業 2 便利な交通体系のあり方検討事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	12 世界へ発信！湘南の魅力	16 湘南の魅力を世界に発信するまちづくりの推進	1 片瀬・江の島芸術フォーラム事業 2 江の島道の整備事業

鶴沼地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)		
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して地域活動を進めるまち	1 地域活動の充実と人材の育成	1 シニア支援事業		
					2 広報紙「緑と海と人」の発行事業		
					3 鶴沼地区ポータルサイト運営事業		
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること	02 学校・家庭・地域が手をつなぎ、次世代を担う子どもたちを育むまち	2 オール鶴沼で子どもを育てる	4 情報統合紙事業		
					1 保育園待機児対策事業		
					2 学習・生活塾事業		
					3 子どもの遊び場対策事業		
					4 地域で子どもを育てよう事業		
					5 子育て道しるべプラン事業		
3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	03 高齢者が生き生きとすごせるまち	3 高齢者を取り巻く環境の向上	1 高齢者生き生き推進事業			
				2 特養誘致促進研究事業			
				18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	04 市民力、地域力で災害に強いまち	4 防災活動の充実	1 災害時要援護者対策事業
	19 治安の良い環境であること	05 市民力、地域力で犯罪ゼロのまち	06 交通事故のない安全安心のまち	5 防犯活動の充実	1 防犯活動推進事業		
					6 交通安全対策の充実	1 交通危険箇所マップ事業	
					7 地区内交流活動の充実	1 世代を超えたふれあい促進事業	
■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること	07 地域住民の間で交流が盛んで、支え合うまち	7 地区内交流活動の充実	1 世代を超えたふれあい促進事業		
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	39 身近にある緑が適切に保全されていること	08 景観が守られ、緑が保全されているまち	8 景観と緑の保全の推進	1 住民協定促進事業		
	6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること	09 豊かな自然(海、川、緑)の中で憩えるまち	9 環境保全活動の充実	1 エコチャリティタウン協力事業		
■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	59 安全で安心な食べ物が身近で得られること	10 魅力あふれる元気な商店街が多いまち	10 商店街活性化の推進	1 駐輪場対策による本鶴沼駅周辺活性化研究事業		
					11 地産品があふれる元気な観光のまち	11 地産地消・観光の推進	1 観光拠点(海の駅等)開発研究事業
							2 観光PR活動事業
	3 新地産品の開発拡販事業						
	8 公共資産の維持管理と有効活用	67 移動や利用に当たり、誰でも利用できる道路や施設であること	12 すべての人が安心して移動、利用できるまち	12 住民と協働したまちづくりの推進	4 鶴(くぐい)市場事業		
					1 市民センター・公民館分館研究事業		
					2 鶴沼海岸駅周辺混雑解消研究事業		
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	13 鶴沼ライフスタイルと鶴沼カルチャーを発信するまち	13 鶴沼情報発信の促進	3 江ノ電鶴沼駅バリアフリー化研究事業		
					4 公園見直し事業		
5 道路見直し事業							
					1 鶴沼ライフスタイル・鶴沼カルチャー発信事業		

辻堂地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 みんなが思いやりを持ち、お互いに尊重しあい安全・安心に暮らせるまち	1 生活マナー啓発活動の推進	1 生活マナーアップ啓発事業	
				2 小さな思いやりなどの親切活動の推進	1 小さな思いやり親切推進事業	
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	02 子どもが活き活きと育つまち	3 子ども見守り活動の推進	1 子ども見守り活動推進事業	
				4 青少年育成活動の推進	1 青少年育成推進事業	
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	03 人・まちのバリアフリーと福祉が充実しているまち	5 バリアフリー改善活動の推進	1 バリアフリー推進事業	
				6 身体を動かす習慣を普及させる活動の推進	1 健康推進事業	
	■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	26 子育て世代を支える環境が充実していること	05 安心して子育てできるまち	7 子育て支援活動の推進	1 子育て支援推進事業
					5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	45 地域の未来の担い手が育成されていること
		6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	07 みどりのあふれる自然環境を保全するまち	08 美しい自然とまちなみを守り、育てるまち	9 みどりの保全に関する活動の推進
10 環境美化のための運動の推進						1 環境美化キャンペーン事業
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資		49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	09 エコ活動に積極的に取り組むまち	11 風致地区の住環境を守る活動の推進	11 風致地区の住環境を守る活動の推進	1 風致地区住環境保全事業
					12 エコ活動の推進	1 エコ活動推進事業
■ 都市ビジョン3 さらなる可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	64 商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること	10 暮らしやすさを支える商店のあるまち	13 商店街活性化イベントの充実	1 商店街活性化イベント事業	
				14 商店街の情報発信活動の推進	1 商店街情報発信事業	
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	11 公共施設とサービスが充実しているまち	12 人・自転車に優しい道路のあるまち	15 地域拠点施設建替に伴う再編プランの提言	1 地域拠点施設再編プラン提言事業
					16 道路の問題箇所解消の推進	1 道路問題箇所改善事業
					17 辻堂の歴史文化についての情報発信の推進	1 辻堂グリーン回廊事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	79 市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること	13 伝統文化を保存・継承するまち	18 伝統文化の情報発信と伝承活動の推進	1 伝統文化継承事業	

村岡地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 明るく、清潔で、思いやりのあるまち	1 マナー向上のための活動の推進	1 マナーアップ啓発事業	
				2 地域活動への参加、協力意識の向上	1 自治町内会加入促進事業	
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること	02 地域力で、子どもを見守り・育むまち	3 子どもたちの健全育成のための環境整備	1 村岡あいさつ運動事業	
					2 健全育成のための公園環境整備事業	
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	03 福祉が地域で支えられ、安心して暮らせるまち	4 子どもから高齢者まで世代を超えた福祉環境の充実	1 健康づくり推進事業	
				5 防犯対策の強化・充実	1 公園防犯対策LED設置事業 2 防犯パトロール体制充実事業	
			18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	05 地域住民のつながりと備えて災害に強いまち	6 安心できる防災体制の強化	1 地域防災ネットワークづくり事業
						2 防災力強化事業
	■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	26 子育て世代を支える環境が充実していること	06 みんなでつくろう「子育て環境の充実したまち」	7 子育て世代に優しい環境の充実	1 子育て支援環境づくり調査事業 2 村岡子育て支援館開設検討事業
					31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること	07 みんなで見守り、助けあうまち
		5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	45 地域の未来の担い手が育成されていること	08 地域で支える人材が育つまち		
					6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること
■ 都市ビジョン3 さらなる可能性を追求する創造発信都市		7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること	11 みんなが個性を活かし活躍できるまち		
					8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	13 歴史と文化と自然に親しみ、活かすまち 14 訪れる人を優しく迎えてくれるまち	15 地域に残された歴史・自然資源の保存・継承・活用の推進 16 通行に配慮した環境の整備		

藤沢地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 みんなでつくり、共に歩む明るいまち	1 あいさつがかわせる環境づくり	1 地域環境向上事業	
				2 マナー向上活動の推進	1 公共マナー向上事業	
		5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	02 多様な協働が育む、暮らしやすさを実感できるまち	3 地域活動の活発化	1 地域活動推進事業	
				4 郷土愛の普及活動	1 郷土愛普及活動事業 2 地域人材育成事業	
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	9 子どもを安心して育てられる環境があること	03 子育てにやさしいまち	5 子どもの見守り活動の実施	1 子どもの見守り活動事業	
				6 地域と子どもの交流の場の確保	1 地域子ども交流事業	
				7 地域安全活動の充実	1 地域安全活動事業	
	2 安全・安心マップ作成事業					
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	19 治安の良い環境であること	04 みんなでつくる安心・安全なまち	8 地区内の交通事故多発地点の改善	1 交通事故多発地点検証事業	
	■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること	05 思いやりと助け合いのまち	9 社会的弱者の方に配慮した必要施設等(特別養護老人ホーム・地域作業所を含む)の検証	1 地域生活改善事業
					10 ボランティア活動の推進	1 ボランティア活動推進事業
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展		36 誰もが快適に暮らせ、居心地のいいまちであること	06 みんなが気持ちよく快適に移動できるまち	11 みんなが気持ちよく移動するための環境の推進	1 横須賀水道路検証事業	
					2 藤沢バイパスの降り口検証事業	
					3 高齢者等移動支援事業	
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資		49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	07 昔ながらの歴史と文化が息づくまち	12 昔ながらのまちなみの保存	1 地域の歴史的資産発信事業	
					2 地域の歴史的資産保存環境整備事業	
		48 豊かな緑に囲まれた生活が出来ていること	08 こころやすらぐ緑豊かな環境のまち	14 緑豊かな環境の推進	1 地域緑化運動事業	
					2 河川周辺整備事業	
■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市		7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	09 みんながいきいきと元気に暮らせるまち	15 いきいき元気な魅力ある商店街づくり	1 地域経済活性化事業
					16 駅前(藤沢駅北口・藤沢本町駅)周辺のあり方の検証	1 藤沢駅北口周辺検証事業
						2 藤沢本町駅周辺検証事業
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	10 公共施設が充実しているまち	17 公共施設の建て替えによる公共施設のあり方についての検証	1 公共施設のあり方検証事業	
					76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	11 行って楽しい 見て楽しい いつも新しい発見があるまち
	74 いつも自然の豊かさを感じられていること	12 自然や生き物とふれあい、楽しい体験ができるまち	19 地域の自然とふれあう機会の創出	1 大清水親水公園検証事業		
				2 西富憩いの森検証事業		

明治地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)								
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 住んでいることに誇りと喜びを感じ住み続けたいと思えるまち	1 安心できれいな道路の維持・ウォッチング活動の推進	1 歩行喫煙防止運動推進事業 2 木障切り推進事業								
				2 安心安全で誰もが利用しやすい道路の維持推進	1 マナー向上PR活動強化事業 2 明治中学校前道路路側帯カラー化事業 3 不法駐輪、放置自転車対策事業								
				3 子どもたちがみんなで屋外活動する機会の提供を推進	1 世代間及び地区外各校との交流推進事業 2 小中学校グラウンド常緑芝生化事業								
					4 子どもたちが昼間安心して活動できる場所の確保を推進	1 安全マップの活用促進事業							
				5 地域の歴史や史跡を大切に活動の推進	1 歴史講座開催・歴史ガイド養成事業								
					6 学びながら史跡巡りができる情報提供活動の推進	1 歴史散策・南北縦断観光事業							
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	04 持続可能性を実現できるまち	7 明治を医療・健康などの中核地区として推進	1 高齢者向け医療マップ作成事業 2 医療機関等循環コミュニティバス運行事業 3 災害時要援護者支援体制推進事業								
					■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	26 子育て世代を支える環境が充実していること	05 コミュニケーションに参加できる機会があるまち	8 地域ぐるみで進める子育て支援や施設の誘致	1 民間保育施設誘致活動事業 2 子育て支援室充実事業			
										30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること	06 挨拶、声かけ、清潔で思いやりのあるまち	9 世代間での挨拶、声かけ、清掃活動の推進	1 ベットの排泄処理徹底とゴミのポイ捨て禁止運動事業 2 自転車マナーアップ運動強化推進事業 3 声かけ運動推進事業
													5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
						11 高齢者と子どもが共に学び伝える昔の暮らしと遊び活動の推進	1 小中学生地域活動参加促進事業						
						6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	09 美化運動やエコ活動が実践できるまち	13 環境にやさしい地域、緑や花いっぱい活動の推進	1 環境問題のウォッチング及び情報共有化推進事業			
■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	65 市内の交通・物流がスムーズに行われること	10 常に交通問題や道路事情に関心もてるまち	14 交通問題について情報を収集、発信する活動の推進						1 交通問題検討事業			
										8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	11 地域資源が有効活用されているまち	15 施設の情報を共有化し有効に活用する活動の推進

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	12 オープンで親切で怨(おも)いやりのあるまち		5 健康プラザ改修事業
				16 地域ぐるみで商店街問題を検討する活動の推進	1 商店街空き店舗対策検討事業
				17 バリアフリー(外国語表記含む)化活動の推進	1 道路バリアフリー化促進事業 2 狭あい道路の解消化促進事業
				18 いつでもどこでも意見を聴くことのできる活動の推進	1 なんでも気づき箱設置事業

善行地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること	01 さりげないサポートの「まち」	1 暮らしに活かす地域の力	1 「ぜんぎょう」を知ろう事業 2 善行市民活動サポートセンター開設・運営事業 3 地域活動ネットワーク事業 4 善行ささえあいマップ作成事業 5 高齢者ミニデイサロン事業	
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	02 子どもを守りはぐくむ「まち」	2 まるごと遊べる楽しい地域	1 コミュニティひろば事業 2 善行ファミリーサポート事業 3 はばたけ！ぜんぎょうの子どもたち事業	
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	19 治安の良い環境であること	03 みんなで作る安全安心な「まち」	3 防犯意識が高まる地域	1 みんなで取り組む防災事業 2 防犯パトロール強化事業	
	■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること	04 笑顔でふれあう「まち」	4 出会うよろこび感じる地域	1 あいさつ運動推進事業
		5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	05 坂道とやさしくつきあう「まち」	5 らくらく動ける便利な地域	1 善行の坂道対策事業 2 高齢者等移動支援事業
			43 子どもが大人になっても愛着の持てるまちであること	06 郷土や自然を愛する「まち」	6 心をつなぐ地域の資産	1 「ぜんぎょう」を知ろう事業(再掲) 2 「ぜんぎょうの坂に愛称を！」事業
		6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	07 善い行いがあふれる「まち」	7 つくって守る地域のルール	1 「きれいなまち、みんなでつくる善行」クリーン推進事業
	■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること	08 みんながつどう楽しい「まち」	8 力が集まる地域の拠点	1 善行市民センター建て替え事業 2 市民の家有効活用検討事業
			62 産業の活力を高め、地域が元気になること	09 大地のめぐみを育てる「まち」	9 「食」と「農」とをつなげる地域	1 「農業を元気に！」事業
			63 地域の人材が働ける機会を創造すること	10 いきがい、やりがい、ささえあいの「まち」	10 だれもがいきいき地域の一人	1 (仮称)「元気集団・ぜんぎょう」事業
		8 公共資産の維持管理と有効活用	68 日常生活に安らぎや豊かさを与えてくれる場所があること	11 自然とふれあう健康な「まち」	11 みんなでつくる癒しの地域	1 ぜんぎょう里山づくり事業 2 まちに花いっぱい事業
		9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	12 活気あふれる元気な「まち」	12 出かけたくなるワクワク地域	1 たのしい商店街事業

湘南大庭地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～ 20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)			
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 人と人がつながり、近所力が発揮されるまち	1 あいさつ・声かけ運動の推進	1 地域見守り隊事業 2 地域交流コミュニティプラザ開設事業			
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	02 地域の育みがあり、親子が安心して健やかな子育てができるまち	2 子育てに関する人の交流と情報交換の場の拡充	1 ニコニコ子育て応援隊事業 2 子育てサロン拡充事業 3 中高生プラザ開設事業			
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	03 地域に根ざした身近な保健・福祉・医療・健康のあるまち	3 保健・福祉・医療が連携するネットワークの推進	1 健康なんでも相談事業			
■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	31 社会的弱者の方が快適に過ごせるまちであること	04 誰でも安心して暮らしやすいまち	4 要援護者支援体制の推進	1 要援護者把握促進支援事業			
				5 高齢者・障がい者が暮らしやすい環境の推進	1 歩行空間バリアフリー事業 2 中高層住宅エレベーター設置事業			
				6 安全・安心のみちづくり実践活動の充実と推進	1 安全安心活動推進事業			
	7 地域住民が多数参加するイベント・事業の充実	1 ふれあい活動推進事業						
	8 自治会と様々な地域まちづくり活動が連携しているまち	1 地域団体参加者増加事業 1 防災活動推進事業						
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	35 まちと自然環境の調和がとれていること	08 住民参加で自然環境が守られているまち	10 花と緑あふれるまちづくり活動の推進	1 街路樹景観保全事業			
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資					49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	09 エコタウンの実現が地域力・市民力で実践されるまち	11 CO2排出量削減に向けての啓蒙啓発活動の推進	1 エコタウン化啓発事業 2 ハイブリッド発電導入事業
								10 環境美化の向上が地域住民の高い意識で進められるまち
■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること	11 若い人が住みたい、住み続けたいまち	13 住宅環境・生活利便性・子育て環境等の向上	1 住まいの環境等調査研究事業			
					8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	12 様々な公共施設が誰からも親しまれ、守られ、活用されるまち	14 市民の家、自治会館等を利用した新たな地域コミュニティ活動の推進
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	14 湘南大庭のライフスタイルが感じられるまち	16 地域資源を活用した魅力ある事業の推進			15 地域住民が活用できる憩いのある公園のあるまち	15 地域に親しまれ、憩える公園としての維持・整備・活用の推進
15 人に優しい交通アクセスによって訪れたい・住みたいまち					17 効率的でまちに優しい新たな交通システムの検討の促進	1 地域交通システム検討事業		

六会地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)			
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 みんなが公共のマナーを守るまち	1 迷惑行為撲滅活動の推進	1 迷惑行為撲滅活動事業			
				2 歩行者、自転車、車の通行ルール遵守活動の推進	1 人・自転車の事故を無くす活動事業			
				2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	9 子どもを安心して育てられる環境があること	02 子どもたちがのびのびと育っているまち	3 身近で安心して子どもを産み育てやすい環境づくりの推進	1 子育て教室充実事業
							4 子どもたちが安心して遊べる環境の充実	1 モデル公園提案事業
							5 子どもたちの個々の能力を引き出し、高める教育の充実	1 学校支援活動充実事業
				3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること	03 すべての世代がいきいきと活躍しているまち	6 福祉に関するコミュニティビジネスの創出	1 福祉に関するコミュニティビジネス創出事業
	7 高齢者や障がい者がいらっしゃる家庭への支援の充実	1 高齢者や障がい者がおられる家庭への支援充実事業						
	8 高齢者が活躍できる環境づくりの推進	1 高齢者の地域活動推進事業						
	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	34 地域で支え合い暮らせる環境であること	04 地域で支え合うあたたかいまち				9 地域の人たちの連帯感と信頼関係醸成活動の推進	1 地域活動の広報・宣伝活動の推進事業
							10 ボランティア活動の推進	1 ボランティアセンターの設立と組織化事業 2 まちづくりボランティアセンターの設立事業
							11 六会日大前駅周辺のにぎわいの創出	1 六会日大前駅周辺まちおこし事業
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	05 豊かな自然と文化を守り育てるまち	12 地域の目と声で創る防犯活動の推進	1 犯罪を減少させる活動事業			
13 ともに助け合う災害への備えの充実				1 要援護者対策の活動事業 2 公園バリアフリー化提案事業				
6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資				47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること	06 みんなでつくろうきれいなまち	14 自然、景観の保全	1 引地川及び支流水質向上事業 2 引地川自然環境向上事業 3 石川丸山谷戸の保全事業	
						15 文化的史跡の保全	1 六会の名所・旧跡保全事業 2 六会の伝統文化と歴史調査事業	
						16 エコタウンむつあいの実現	1 防犯灯LED化事業 2 レジ袋削減事業	
17 住民による自主清掃活動の推進				1 地域清掃活動推進事業				
18 地域の美化活動の推進	1 花の植栽活動による美しいまちづくり事業							
	■ 都市ビジョン3 ささらなる可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	65 市内の交通・物流がスムーズに行われること	07 生活しやすい交通環境ができています	19 高齢者、障がい者も安心して通行できる交通環境づくりの推進	1 バリアフリー化支援活動事業		
20 交通の利便性と安全性の充実					1 踏み切り安全対策事業 2 交通不便地区解消検討事業			

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	08 市民センターによる効率的なサービス提供がされるまち	21 市民センターを中心とした多機能化の推進	1 市民センター多機能化事業
				22 公共資産の有効活用の推進	1 公共施設の有効活用事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	79 市民の意識が高く、市民参加型の地域づくりが進んでいること	09 住んでいることを自慢できるまち	23 地域活動情報受発信の充実	1 地区ポータルサイトの受発信の充実事業
				24 地区内団体との連携をベースにした地域経営会議の充実	1 地区内団体との連携事業

湘南台地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)		
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	5 地域で協働して、暮らしやすいまちづくり活動が行われていること	01 幅広い年齢層が声を掛け合い、地域活動に参加するまち	1 若者、学生、来街者を含め、いろいろな人の参加交流の促進	1 人が集える環境づくり事業		
				2 企業と住民との間の情報やイベントの交流促進	1 企業交流促進事業		
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	9 子どもを安心して育てられる環境があること	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	02 安心して子育てができるまち	3 保育や医療などの子育て環境の充実	1 子育てネットワーク事業	
					03 子どもたちが安全に暮らせるまち	4 地域で見守り育てる環境の推進	1 子ども安全ネットワーク事業
					04 子どもが自然とともに育つまち	5 地域活動に子どもや若者が参加し、一緒に楽しむ環境の推進	1 子ども地域参加事業
						6 子どもたちへの環境教育の推進	1 子ども環境教育事業
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	19 治安の良い環境であること	05 高齢者も障がい者も安心して暮らせるまち	7 医療(病院)と福祉(介護施設)のネットワークの推進	1 医療・福祉ネットワーク推進事業	
					8 地域防災体制の充実	1 災害時要援護者支援事業	
					06 夜間でも安全に歩行できるまち	9 街路照明等による明るい環境の推進	1 防犯灯LED化実験事業
	07 地域で声を掛け合い犯罪に遭わないまち	10 様々な条件の人が参加できる防犯活動の推進	1 防犯活動活性化事業				
■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること	08 みんなが交通ルールを守り、安全に生活できるまち	11 誰でも安全に通行できる道路環境の充実	1 道路安全対策事業		
				12 交通ルールを守る意識啓発の推進	2 高倉遠藤線の延伸事業		
					13 高齢者も障がい者もいつでも誰でも楽しく集える環境の充実	1 交通安全意識啓発推進事業	
				29 いろいろな世代、いろいろな国の人たちと交流できること		10 様々な人がお互いに尊重し、協力し合い、安心して暮らせるまち	09 高齢者や障がい者にやさしいまち
	15 多言語メディアによる広報の充実	1 街中サインユニバーサル化事業					
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	45 地域の未来の担い手が育成されていること	12 様々なまちづくり団体が連携して活動し、地域を支える人材が育つまち	11 いろいろな世代の人が交流する場が豊富にあるまち	16 多文化共生をはじめ新しい文化の創造	1 地域に根ざした文化創造事業	
					17 市民活動団体相互の交流の推進	17 湘南台コミュニティールーム活用促進事業	
						18 若い世代の地域活動への参加促進	1 若者参加促進事業(湘南台検定事業)
					19 地域を支える人材育成の推進	1 地域人材育成事業	
	6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	13 住民の環境への意識が高く、豊かな自然環境と調和したまち	20 住民の環境意識の向上への取り組みの促進	21 良好な自然環境の保全と緑化の促進	1 緑の回遊路整備事業(レインポータウン湘南台計画)	
22 地域・家庭での地球温暖化防止への取り組みの推進					1 地球温暖化防止活動湘南台駅地下照明LED化事業		
					2 コミュニティサイクル(バイクシェアリング)事業		
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生					63 地域の人材が働ける機会を創造すること	14 地域貢献する企業と地域が一緒に活動するまち	23 住民と企業の参加・交流の推進
	24 企業の地域貢献が活発化する施策の推進	1 企業の地域貢献推進事業					
■ 都市ビジョン3 さらに可能性を追求する創造発信都市	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	15 楽しく集い、ほしい物が身近に揃うまち	25 消費者ニーズを把握した個性ある楽しい商店街の充実	1 魅力ある商店街づくり事業			

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	16 公共施設が有効に活用され、市民活動が活発に行われているまち	26 公共施設有効活用方策の推進 27 市民活動に対する支援の充実	1 湘南台駅地下の壁面広告看板設置事業 2 公共施設有効活用事業 1 市民活動支援のための環境整備事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	17 明るく快適な駅があり、ふれあいのイベントが常に行われている利便性の高いまち 18 街並みの景観が整い、水と緑があるまち	28 利用者の立場に立った湘南台駅の充実 29 ふれあいイベントによるまちの活性化推進 30 住民が憩える公園や緑地等の確保と利用の推進 31 個性ある景観形成の推進	1 駅地下への店舗設置検討事業 2 駅地下休憩場所(ベンチ)増設事業 1 地域イベント再構築事業 1 公園ユニバーサル化事業 1 個性ある景観形成検討事業 1 産・学・地域研究事業
			19 産・学・地域の交流が盛んなまち	32 湘南台を中心とした産業・大学・地域の交流促進	

遠藤地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)	
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 助け合いの輪が広がる夢のあるまち遠藤	1 地域活動の充実と人材育成	1 ボランティア活動推進事業	
					2 地域活動の広報充実事業	
					2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	19 治安の良い環境であること	03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤	03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤	3 防犯活動の充実	2 世代間交流事業
						1 防犯活動推進事業
						2 安全安心ステーション設置事業
	4 地域力による防災活動の充実	19 治安の良い環境であること	03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤	03 住民同志の交流が活発で安全なまち遠藤	3 防犯活動の充実	3 地域安全マップ作成事業
						1 地区自主防災組織強化推進事業
						5 交通安全対策の推進
■ 都市ビジョン2 地域から地球に広がる環境行動都市	4 共に生き、共に創る地域社会の創出	24 挨拶や声かけによる市民同士のコミュニケーションがとれていること	04 みんなの心がかよう夢のあるまち遠藤	6 地域市民交流の促進	1 地域総ぐるみ挨拶・声かけ運動事業	
					2 地域イベントへの参加促進事業	
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	45 地域の未来の担い手が育成されていること	05 豊かな自然を将来まで受け継いでいく夢のあるまち遠藤	05 豊かな自然を将来まで受け継いでいく夢のあるまち遠藤	7 緑地空間の保全・継承の推進	1 観光農業推進事業
						2 地場産物直売促進事業
	6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	47 みんなが協力して、いつでもまちがきれいであること	06 きれいで住みよい夢のあるまち遠藤	06 きれいで住みよい夢のあるまち遠藤	8 地域環境美化活動の促進	1 環境意識向上推進事業
						2 不法投棄防止対策事業
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	65 市内の交通・物流がスムーズに行われること	07 便利な交通ネットワークのある活気あふれる豊かなまち遠藤	07 便利な交通ネットワークのある活気あふれる豊かなまち遠藤	9 新交通等の早期実現に向けた活動の促進と地域活性化の推進	3 花・木いっぱい運動推進事業	
					1 生活交通路改良事業	
■ 都市ビジョン3 さらなる可能性を追求する創造発信都市	8 公共資産の維持管理と有効活用	66 市民の財産である自然を守り、育てられていること	08 自然環境を守り、育てるみんなのまち遠藤	11 健康づくり活動の推進	2 集団的狭あい道路整備事業	
					3 相鉄いずみ野線延伸計画促進事業	
					10 交通の利便性の向上	1 バス便増加促進事業
9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	73 活気があり、開放的で温かいまちであること	09 開放的な世代間交流があるまち遠藤	09 開放的な世代間交流があるまち遠藤	12 多種多様なイベント活動の充実	1 健康の森整備促進事業	
					2 公園・緑の広場活用推進事業	
					1 伝統文化継承事業	
					2 三大祭り継承事業	
					3 北部観光広域連携推進事業	

長後地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)						
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	1 身近な地域での暮らしやすさが実現していること	01 快適で円滑な交通移動をめざす長後(まち)	1 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進	1 長後地区コミュニティバス路線開設事業						
			02 みんなが安全に安心して歩くことのできる長後(まち)	2 安全に安心して通行できるよう道路歩行環境を向上	1 長後地区道路安全確保事業 2 長後地区歩道等交通安全施設整備事業 3 長後地区狭あい道路解消推進事業 4 長後地区道路交通誘導推進事業						
			03 地域の情報が大切に扱われる長後(まち)	3 地域情報の充実	1 地域情報発信事業						
			04 子育てをみんなで支える長後(まち)	4 地域で安心して子育てができる環境の推進	1 長後すくすく応援事業(再掲) 2 放課後子ども支援事業(再掲)						
			05 学校・家庭・地域が手を結び子どもを育む長後(まち)	5 学校・家庭・地域とのネットワークの推進	1 長後子ども安全ネットワークの充実 2 地域世代間交流事業の推進						
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	9 子どもを安心して育てられる環境があること	13 地域が子どもを見守り育てる環境であること	06 誰もが健康でいきいきと暮らせる長後(まち)	6 健康維持の推進	1 体育活動支援事業 2 健康増進策の調査・研究事業					
				07 子どもから高齢者まで安心して暮らせる長後(まち)	7 地域医療体制の推進	1 医療提供体制支援事業					
				08 犯罪を防ぐ、起こさない長後(まち)	8 地域に密着した介護サービスの推進	1 介護サービス基盤整備支援事業					
				09 子どもから高齢者まで安心して暮らせる長後(まち)	9 防災・交通安全活動の拡充	1 防災知識の普及啓発事業 2 交通安全知識の普及啓発事業					
				10 防犯活動の拡充	1 安全・安心ステーションの設置運営事業 2 防犯活動の強化推進事業						
	3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち	17 保健、医療、福祉、健康などの生活環境が整い暮らしやすいこと	18 災害に対して、市民が不安なく暮らせるまちであること	19 治安の良い環境であること	11 地域で安心して子育てができる環境の推進	1 長後すくすく応援事業 2 放課後子ども支援事業					
							10 一人ひとりが安心して楽しく暮らせる長後(まち)	12 地域で支える高齢者の生活支援の推進	1 長後システム構築事業		
								13 共生に関わる地域ボランティア団体等の活動の推進	1 長後ボランティアセンター設置事業		
							30 お互いにマナーを守り、協力して地域のために活動していること	11 さわやかなまち「マナーUP長後」	14 環境美化活動の拡充	15 公園及び広場等の充実と維持管理の向上	1 ベットの飼い主のマナー普及啓発事業
											2 ボイ捨て・不法投棄の防止事業
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	37 市民、地域、行政が協力し、快適な生活が実現していること	45 地域の未来の担い手が育成されていること	12 親しみやすいみどりの空間がある長後(まち)	16 地域活動の継承と促進	1 長後地区良好な緑地保全事業 2 長後地区公園愛護会等公園維持管理活動推進事業						
					13 未来にバトンが引き継がれる長後(まち)	1 地域人材育成事業					

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
	6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること	11 さわやかなまち‘マナーUP長後‘	17 環境美化活動の拡充	1 ペットの飼い主のマナー普及啓発事業(再掲) 2 ボイ捨て・不法投棄の防止事業(再掲)
■ 都市ビジョン3 さらなる可能性を追求する創造発信都市	7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	15 「長後宿」がよみがえる長後(まち)	18 ひととモノの行き交う賑やかな長後への再生	1 地産地消推進事業 2 観光資源開拓事業 3 地域ブランド育成事業
		64 商店街と大型店舗が共存共栄し、活気あるまちになること	16 商店街と地域が連携して生活が営まれる長後(まち)	19 活き活きとした商店街を持つ長後への推進	1 商店街活性化事業
	8 公共資産の維持管理と有効活用	71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること。	17 未来にバトンが引き継がれる長後(まち)	20 地域活動の継承と促進	1 地域人材育成事業(再掲)
		66 市民の財産である自然を守り、育てられていること	18 みどりを増やし育む長後(まち)	21 みどりの保全及び継承の推進	1 長後地区身近なみどりをふやそう！事業 2 長後地区身近なみどりを守り残そう！事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること 81 地域の記憶や文化が継承され、発展すること	19 快適で円滑な交通移動をめざす長後(まち)	22 駅付近に集中する車両交通渋滞を緩和し、円滑な移動を推進	1 長後地区コミュニティバス路線開設事業(再掲)
			20 歴史・文化の継承と活動支援のある長後(まち)	23 地域が有する様々な歴史や伝統ある芸術文化活動の推進	1 長後カルチャー創造事業

御所見地区まちづくり実施計画体系

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
■ 都市ビジョン1 市民の力が育てる生活充実都市	1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち	7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること	01 交通事故のない安全運転のまち	1 自転車・歩行者もマナーを守って安全に	1 ボランティアを活用した自転車・歩行者のマナーアップ推進事業
				2 身近な街並みと緑の保全の推進	2 安全・安心な道路点検改修事業
					3 日常の買い物に便利な環境整備の促進
	2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境	10 子どもが、住んでいる地域に誇りを持ち、地域で暮らし続けていること	03 地域文化を守り育てるまち	4 伝統文化の継承の推進	1 地元文化の継承と育成事業
					3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち
	6 自助・共助による災害への備え	21 福祉・医療ネットワークの構築	8 地域の人材が活かされるコミュニティの形成	1 実践活動等による防災意識の高揚事業 2 家具転倒防止対策推進事業 3 くらし防災対策事業	
				4 共に生き、共に創る地域社会の創出	34 地域で支え合い暮らせる環境であること
	5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展	45 地域の未来の担い手が育成されていること	06 地域ぐるみで青少年を育成するまち		
				6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資	46 生活の便利さと環境保全の両方が実現していること
	49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること	08 身近な環境を自ら守るまち	12 身近な場所でバリアフリーの推進		
7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生				57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること	09 新たなコミュニティを形成するまち
	63 地域の人材が働ける機会を創造すること	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	10 地産地消など新たな農業経営に取り組むまち		
65 市内の交通・物流がスムーズに行われること				61 北部新中心拠点の形成	11 北部新中心拠点の形成
	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	12 活気あふれる商店街の創出	12 活気あふれる商店街の創出		
62 産業の活力を高め、地域が元気になること				12 活気あふれる商店街の創出	12 活気あふれる商店街の創出
	62 産業の活力を高め、地域が元気になること	12 活気あふれる商店街の創出	12 活気あふれる商店街の創出		

市民、地域と行政がめざす20年後までの藤沢の姿～藤沢の都市ビジョン～	「藤沢づくり」のめざす方向性～20年後までの藤沢をめざして、いまから始める「藤沢づくり」～	ふじさわ未来課題(住み続けたいまちを実現するための課題等)	地域まちづくり目標(未来課題が実現された状態)	地域まちづくり活動(まちづくり目標実現のため想定される活動の方向性)	実施事業名(政策を実現するための具体的事業)
					2 誘客宣伝事業
	8 公共資産の維持管理と有効活用	69 市民が利用する身近な施設が大切にされていること	13 みんながつどう公共施設があるまち	19 使いたい、使いやすい施設とするための活用方策の推進	1 自主財源確保推進事業
2 公共施設有効活用事業					
20 環境など地域に配慮した施設整備の推進					1 地域に配慮した施設整備促進事業
	9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出	76 訪れる人・住む人に配慮した心遣いや工夫があること	14 地域資源を活かした観光の振興に取り組むまち	21 主産業である農業を活かした集客の実現	1 地場資源を活かした地域活性化推進事業
2 収穫祭イベント及びコンテスト事業					
3 総合案内マップ作成事業					

1 まちづくり実施計画の見方

まちづくり実施計画では、まちづくり事業を、都市ビジョン・藤沢づくりのめざす方向性・ふじさわ未来課題・戦略目標（地域まちづくり目標）・政策（地域まちづくり活動）で分類しています。

また、その中で、各事業をまちづくり地域事業とまちづくり行政事業（地域）に分類しています。

2 まちづくり情報

まちづくり事業の内容は、実施する主体または地域経営会議によって検討されています。参考となる地区のあらまし、特色等について掲載しています。

3 まちづくりアイデア提案事業

まちづくりのための活動のうち、アイデアとして提案されたもの、様々な主体の協力が必要なものについては、アイデア提案事業として別冊にまとめます。

4 地域まちづくり目標に関する指標等

(1) 成果指標・現状値・めざそう値

成果指標は、地域まちづくり目標について、この指標が改善されれば、良くなったと考えられる状態を示しています。現状値はその値をアンケート等により測定したもので、めざそう値は実際に活動をしている皆さんの声をアンケート調査により集約したものです。

(2) 役割の担い手

役割の担い手は、「めざそう値」実現に向けた、取り組む主体の多様性を示すもので、2010年（平成22年）8月21日から9月3日にかけて実施した「めざそう値」調査の項目として調査しました。計1,367件の5段階評価（役割は、大きい、やや大きい、やや小さい、小さい、ない）の回答を集計後、各主体ごとの割合を求めたものです。それぞれの割合は、責任の大きさではなく、実現に向け行動する主体としての期待を示しています。

「まちづくり計画」では、紙面とページ数の点から、凡例により表示します。

【凡例】

A：市民（個人・家庭） B：市民団体（含市民ボランティア）・NPO
C：地域団体（自治会・町内会等） D：企業等（民間企業・財団法人等）
E：子育て機関（学校・幼稚園・保育園等） F：行政 G：その他

(3) 地域まちづくり活動・成果の視点・主要な指標

地域まちづくり活動は、地域まちづくり目標を改善された状態にするために、どのような活動の方向性があるかを示したものです。成果の視点は、地域まちづくり活動が実現されたと考えられる状態を示しています。

主要な指標は、成果の視点の実現度を測定するベンチマークとして定めています。

表の見方

事業名	プレジャーボート対策事業						①
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					②
1-3-18-03-3-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	河川(境川)におけるプレジャーボートの不法係留は、地震による津波などの際、流失災害や火災を引き起こす恐れがあり、周辺の住民に大きな不安を与えています。 河川管理者である神奈川県は、2013年(平成25年)3月31日までの間、不法係留船の河川への係留を暫定的に認めているところですが、この暫定係留期間終了にあわせて、河川からの撤去が速やかに行われるよう、地域住民・県・関係機関との協議体制を構築し、災害に対する不安の解消・安全な環境づくりを推進します。						③
活動指標	会議開催回数(年間)						
目標値	現状値	0回	3年後目標値	年2回(2年終了)	6年後目標値	—	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深めます。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	④
(地域)	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→					
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等とともに取り組むことにより、安全な環境づくりが推進されます。						⑤
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						⑥

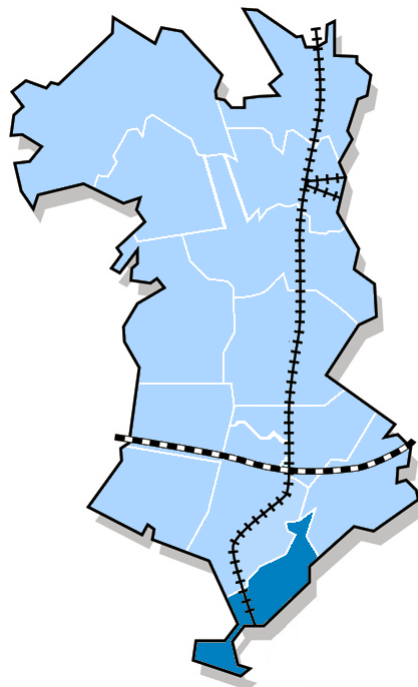
- ① 事業名と総合計画上の区分(体系コード・事業区分)を示します。
- ② 事業の内容について示します。
- ③ その事業がどの程度行われたかを示す活動指標と、その目標値、役割期待(活動を担う主体の役割と期待)を示します。
- ④ 事業の進捗と関係する地域の活動スケジュールを示します。
- ⑤ 事業の成果として期待される内容を示します。
- ⑥ 担当部課を示します。

藤沢市新総合計画

片瀬地区まちづくり実施計画

地域まちづくりのテーマ

歴史の薫りと潮の香りがたがようふれあいのまち 片瀬・江の島



地区のあらまし

片瀬に最初に人が住んだのは、縄文・弥生時代からと言われています。鎌倉時代には幕府と京をつなぐ要所となり、江の島はこの頃から信仰の地となっています。明治期、境川の東側に位置する片瀬・江の島は鎌倉郡に属していましたが、1947年（昭和22年）に藤沢市に編入されました。

人口は、2010年（平成22年）12月1日現在で20,712人となっており、全市の5.1%を占めています。市内13地区では3番目に少ない人口となっています。65歳以上の人口の占める割合は24.9%で、市内で一番の高齢化率となっています。また0～14歳の年少人口は13地区で3番目に少ない割合となっています。

片瀬地区の地勢としては、藤沢市の南東部の海岸線に位置し、面積は3.02km²で全市の4.3%を占めています。湘南の海と山に恵まれ、東は鎌倉市に隣接し、南海上の江の島、海岸に面した片瀬海岸、境川東岸の片瀬、山林を宅地造成した片瀬山・片瀬目白山など様々な特徴を持った地形となっています。

地区の特色

市内でも早くから市街化が進行した地区であり、市街地は海岸部の商業地を除き、そのほとんどが住宅地となっています。

県内有数の観光地『江の島』があり、夏の海水浴、花火大会では片瀬海岸は大きなにぎわいとなります。江の島展望灯台、サムエル・コッキング苑、江の島岩屋、新江ノ島水族館などの観光資源が多数あり、年間約1,250万人の観光客が訪れます。



地区内を縦断するように住宅の庭先を「江ノ電」が走り、藤沢から「小田急」が、大船からは「湘南モノレール」も乗り入れています。

歴史ある神社・仏閣が多数あり、史跡も多く存在する旧街道“ゑのしま道”は、歴史と文化を感じる地域の生活道路のひとつとなっています。片瀬山の住宅は高台に位置し、富士山や箱根の連山を望むことができます。

日常生活の中で、海・磯・砂浜・川・林などが身近な自然として親しまれています。

また、片瀬漁港では、江の島沖からその日に水揚げされた鮮魚の直売が行われています。

市無形文化財の「片瀬餅つき唄」が子どもたちに受け継がれており、長い歴史を誇る片瀬諏訪神社例大祭、江の島八坂神社例大祭、龍口寺法難会などの祭りでは、地域をあげたにぎわいとなります。

片瀬地区地域経営会議（片瀬・江の島まちづくり協議会）

地域活動団体等からの推薦委員と公募委員で構成し、福祉や防犯の活動拠点として、ボランティアセンター、安全・安心ステーションを開設し、ボランティアの育成や、乳幼児からお年寄りまでの居場所づくりなどの福祉事業、また子どもの通学時間帯の見守りなど防犯事業などを実施しています。

今後は、さらに広く地域の課題に取り組んでいきます。

都市ビジョン1
市民の力が育てる生活充実都市

藤沢づくりのめざす方向性

1 地域自律型の「藤沢づくり」を育むまち

地域の歴史・文化や地域資源を活かして、地域に住み、働き、学ぶ人たちが協働して、地域から生み出す付加価値を享受するために、各地区ごとに個性のある地域経営を進めるとともに、行政は財政改革と行政改革を進めるとともに、新たな行政システムを構築し、市民、地域と協働して市民主体、地域自律型の「藤沢づくり」をめざします。

ふじさわ未来課題

7 お互いがマナーを守り、助け合いの心で過ごせるまちであること

【地域まちづくり目標】

01 みんなにやさしい 思いやりのまち片瀬

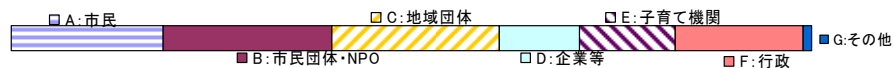
【成果指標】

①地域活動に参加したことがある人の割合

【現状値】 ①7%

【めざそう値】 3年後：①10% 6年後：①15%

【役割の担い手】 ①A:19% B:21% C:21% D:10% E:12% F:16% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－1》 みんなが知っている、参加している、連携している地域活動の推進

<成果の視点> 地域活動が活発で、助け合うまちづくりがなされていること

〔主要な指標〕 人材バンクの活用件数

○実施事業 片瀬地区人材・情報バンクセンター事業

藤沢づくりのめざす方向性

2 明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育む環境

明日の藤沢を担う「藤沢の子どもたち」を育てていくため、安心して子どもを産み、育てられる生活環境や多様な教育ニーズへの対応、家庭・地域・学校の教育連携など、教育環境を持続・発展させることをめざします。

ふじさわ未来課題

14 学校・家庭・地域のつながりを育む活動が活発であること

【地域まちづくり目標】

02 つなげよう！学校・家庭・地域の輪

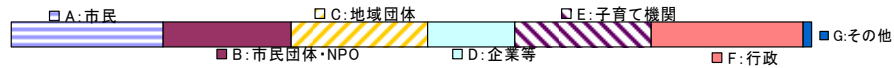
【成果指標】

①地域が子育てに積極的に関わっていると感じている市民の割合

【現状値】 ①34%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:17% D:11% E:17% F:19% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－2》 子どもたちを見守り，育む地域づくりの推進

＜成果の視点＞ 学校・家庭・地域が連携して子どもを見守り，育む活動をしていること

〔主要な指標〕 寺子屋の参加者数

- 実施事業 片瀬寺子屋事業
- プレイパーク設置事業

藤沢づくりのめざす方向性

3 市民力・地域力による安全で安心して暮らせるまち

コミュニティを維持・発展させ，市民が一生安心して暮らせる保健・医療（介護）・福祉・健康などの生活環境と，犯罪や災害への不安解消などによる，安全で安心できる地域社会を創り上げることがめざします。また，病気の予防やスポーツなどを通じた身体的な健康のみならず，心も健やかであるために，生き生きと安心して暮らせる私たちの健康づくりをめざします。

ふじさわ未来課題

18 災害に対して，市民が不安なく暮らせるまちであること

【地域まちづくり目標】

03 地域力最大 被害最小 災害に負けないまち片瀬

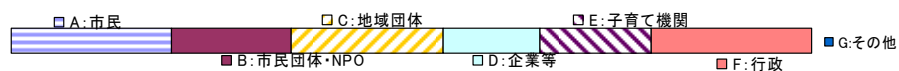
【成果指標】

①災害対策がしっかりとできていると感じている人の割合

【現状値】 ①19%

【めざそう値】 3年後：①30% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:20% B:15% C:19% D:12% E:14% F:20% G:0%



《地域まちづくり活動》

《活動－3》 災害にも安全なまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 災害に安全な環境づくりがされていること

〔主要な指標〕 災害危険箇所（物）解消数

- 実施事業 プレジャーボート対策事業
- 災害等危険箇所把握事業

《活動－4》 地域力による災害対策の推進

＜成果の視点＞ 地域で防災活動などの対策が進められていること

〔主要な指標〕 地域における防災活動の開催数・参加数

- 実施事業 災害時要援護者支援事業
- 地区防災活動推進事業

ふじさわ未来課題

23 福祉が充実し、子どもから高齢者まで守られていること

【地域まちづくり目標】

04 みんなで支え、みんなで守る片瀬の暮らし

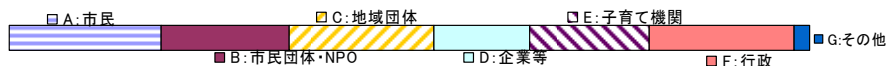
【成果指標】

①地域に支えられて暮らしていると実感している人の割合

【現状値】 ①28%

【めざそう値】 3年後：①33% 6年後：①40%

【役割の担い手】 ①A:19% B:16% C:18% D:12% E:15% F:18% G:2%



《地域まちづくり活動》

《活動－5》 地域で支え合う福祉活動の推進

<成果の視点> 地域に必要な福祉的な活動が行われていること

〔主要な指標〕 地域に支えられて暮らしていると実感している30歳未満と70歳以上の人の割合

- 実施事業 生活支援ボランティア推進事業
- ひとり暮らし高齢者見守り事業
- 青少年お掃除隊事業
- まちかど相談事業

《活動－6》 活動の場、安らぎの場があるまちづくりの推進

<成果の視点> 地域に福祉活動の拠点やいつでも集える場等が整っていること

〔主要な指標〕 居場所の開設日数

- 実施事業 地域の居場所あり方検討事業
- 青少年居場所事業

ふじさわ未来課題

19 治安の良い環境であること

【地域まちづくり目標】

05 お年寄りも安心！子どもも安全！住みよい片瀬

【成果指標】

①安心安全なまちと感じている人の割合

【現状値】 ①33%

【めざそう値】 3年後：①40% 6年後：①50%

【役割の担い手】 ①A:20% B:15% C:19% D:9% E:14% F:19% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－7》 犯罪のない安心なまちづくりの推進

<成果の視点> 犯罪が少なくなっていくこと

〔主要な指標〕 地区内の犯罪発生数対前年比

- 実施事業 地域安全マップ事業
- 環境浄化事業

- 《活動－8》 交通事故のない安全なまちづくりの推進
 <成果の視点> 交通事故の危険がないまちづくりが進められていること
 [主要な指標] 地区内の交通事故発生数対前年比
 ○実施事業 生活道路の安全向上対策事業
 交通ルール, マナー向上事業

都市ビジョン2
 地域から地球に広がる環境行動都市

藤沢づくりのめざす方向性
4 共に生き、共に創る地域社会の創出
 すべての市民が、差別や偏見を持つことなく、互いを認め合い、共に生き、働き、学ぶことができる豊かな生活環境を実現するため、それぞれの人権を尊重し、男女が共同で参画し、高齢者、若者なども積極的に参画できる、多文化が共生する穏やかな地域の社会環境を創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

34 地域で支え合い暮らせる環境であること

【地域まちづくり目標】

06 えがおで暮らそう！明るい片瀬

【成果指標】

① 日常の挨拶ができていると思う人の割合

【現状値】 ①64%

【めざそう値】 3年後：①70% 6年後：①80%

【役割の担い手】 ①A:21% B:15% C:20% D:10% E:19% F:14% G:1%



《地域まちづくり活動》

- 《活動－9》 世代を超えたコミュニケーションとふれあいのあるまちづくりの推進
 <成果の視点> 地域に挨拶があふれ、世代を超えたふれあいがあること
 [主要な指標] あいさつ運動参加者数
 ○実施事業 まちかどミニベンチ設置事業
 あいさつ運動推進事業

藤沢づくりのめざす方向性
5 豊かな地域資源の次世代への継承・発展
 藤沢の自然環境、景観、歴史・文化資産など、先人から引き継いできた地域固有の資源をさらに発展させ、次世代に継承することによって都市としてのアイデンティティを高め、地域資源を活かしたまちをつくることをめざします。

ふじさわ未来課題

40 地域にある様々な地域資源が活かされていること

【地域まちづくり目標】

07 活かそう！守ろう！つなげよう！片瀬の資源

【成果指標】

①歴史などの地域資源が活かされていると思う人の割合

②自然などの地域資源が活かされていると思う人の割合

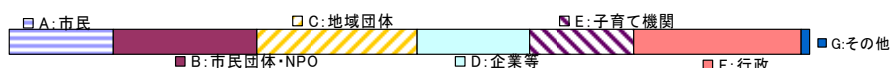
【現状値】 ①34% ②41%

【めざそう値】 3年後：①40% ②50% 6年後：①50% ②60%

【役割の担い手】 ①A:14% B:17% C:18% D:14% E:17% F:19% G:1%



②A:13% B:18% C:20% D:14% E:13% F:21% G:1%



《地域まちづくり活動》

《活動－10》 地域の歴史・文化や伝統行事を発展，継承するまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 地域の歴史や文化が発展・継承される対策がされていること

〔主要な指標〕 発展・継承対策事業参加者数

○実施事業 民俗文化財等継承事業

片瀬三大まつり等支援事業

《活動－11》 地域の自然や緑を守り，つなげるまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 地域の自然が守られる対策がなされていること

〔主要な指標〕 地域の自然を守る対策事業参加者数

○実施事業 片瀬の自然調査・研究事業

緑と花いっぱい推進活動事業

藤沢づくりのめざす方向性

6 地球温暖化防止など未来の地球環境への投資

地球温暖化などの環境問題やエネルギー・食糧などの資源にかかわる課題について、地球規模の視点に立って地域で取り組み、持続可能なまちと低炭素社会をつくりあげることがめざします。また、地域の大学力や企業力を活かして、産学官による協働と連携によって、最先端の環境技術を生み出す産業構造や環境に優しい都市システムを創り出すことをめざします。

ふじさわ未来課題

49 人々の環境への意識が高く、快適なまちであること

【地域まちづくり目標】

08 キレイがいちばん！片瀬のまち

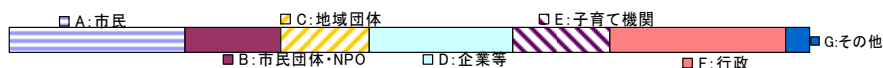
【成果指標】

①日常生活の中で、循環型社会の実現に向けた行動を実践している市民の割合

【現状値】 ①71%

【めざそう値】 3年後：①80% 6年後：①86.5%

【役割の担い手】 ①A:22% B:12% C:11% D:18% E:12% F:22% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－12》 地球環境保全につながる地域環境活動の推進

＜成果の視点＞ 地域や地球の環境を考えた生活や活動をしていること

〔主要な指標〕 地域が行う環境対策事業参加者数

- 実施事業 レジ袋削減推進活動事業
- クリーン活動推進事業

都市ビジョン3

さらなる可能性を追求する創造発信都市

藤沢づくりのめざす方向性

7 「藤沢づくり」を支える都市構造の再構築と地域経済の活力再生

産業や生活の基盤を支える都市機能を強化していくために、新たな拠点地区の整備や連携する道路、鉄道等の公共交通、海上交通のネットワーク化など、土地利用の方向性も含んだ「新たな都市構造の再構築」をめざします。また、産業の活力を高め、雇用の機会を増やし地産地消の推進を図るため、市民、地域の持つ資源を活かしつつ、商業、工業、観光、農水産業など、市民力、地域力、大学力、企業力などの連携によって地域経済の活力再生をめざします。

ふじさわ未来課題

57 すべての世代がのびのび・いきいきと活躍していること

【地域まちづくり目標】

09 やさしい！うれしい！たのしい！片瀬のまち

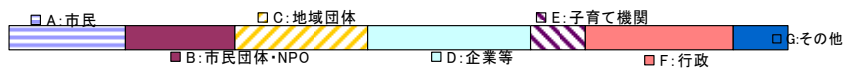
【成果指標】

- ①地域の商業に元気があると感じている市民の割合
- ②地域の農水産業に元気があると感じている市民の割合

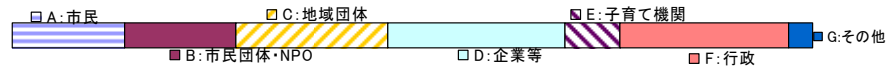
【現状値】 ①13% ②21%

【めざそう値】 3年後：①20% ②29% 6年後：①25% ②30%

【役割の担い手】 ①A:15% B:14% C:17% D:21% E:7% F:19% G:7%



②A:14% B:14% C:19% D:22% E:7% F:21% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－13》 商店街や漁港と共に進める地域の活性化

＜成果の視点＞ 片瀬の商店街や漁港が発展し、地域が元気であること

〔主要な指標〕 地域イベントの参加者数

- 実施事業 買い物マップ作成事業
- 片瀬・江の島海岸イベント事業

藤沢づくりのめざす方向性

8 公共資産の維持管理と有効活用

公有地などの公共的な保有資産の積極的な活用とともに、公共施設の集約・移転等により生じる跡地、施設の有効活用、地域ニーズに合った資産を活用します。そのためには、公共施設・都市基盤施設の老朽化の時期を見据えて、既存施設の保全、再構築、機能更新など、社会資本の有効活用と長寿命化をめざします。

ふじさわ未来課題

71 多様な連携を通じて、市民が望むサービスが提供されていること

【地域まちづくり目標】

10 利用しよう！片瀬にあるいろいろなサービス

【成果指標】

①地区内公共施設の利用率

【現状値】①42.9%

【めざそう値】3年後：①50% 6年後：①55%

【役割の担い手】①A:18% B:18% C:23% D:8% E:9% F:20% G:4%



《地域まちづくり活動》

《活動－14》 地域の公共資産の有効活用等の推進

＜成果の視点＞ 地域の公共資産が地域ニーズに合った利用がされ、市民主体の事業が行われていること

〔主要な指標〕 行政への検討結果の提案施設数

○実施事業 公的資産有効活用推進事業

ふじさわ未来課題

67 移動や利用に当たり、誰でも利用できる道路や施設であること

【地域まちづくり目標】

11 でかけよう！安全安心 片瀬のまちへ

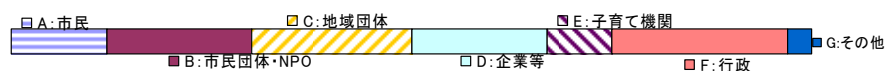
【成果指標】

①移動や利用に不便を感じていない市民の割合

【現状値】①40%

【めざそう値】3年後：①45% 6年後：①55%

【役割の担い手】①A:12% B:18% C:20% D:17% E:8% F:22% G:3%



《地域まちづくり活動》

《活動－15》 誰でも、安心して移動できるまちづくりの推進

＜成果の視点＞ 子どもから高齢者まで、誰でも外出し易い環境が整っていること

〔主要な指標〕 バリア対策の実施及び提言箇所数

○実施事業 バリアフリーの推進事業

便利な交通体系のあり方検討事業

藤沢づくりのめざす方向性

9 「藤沢ライフスタイル」と「湘南カルチャー」の創出

湘南の環境と文化，ブランド力などの地域の特性を活かした，魅力的な生活（「藤沢ライフスタイル」）や創造的な湘南の文化（「湘南カルチャー」）の創出をめざし，その魅力と価値を発信します。そして，市民一人ひとりが豊かな心を育み，地域と世界をつなぐ国際交流などを通じて人材を育て，文化にふれあう交流発信のまちをつくりあげることをめざします。

ふじさわ未来課題

73 活気があり，開放的で温かいまちであること

【地域まちづくり目標】

12 世界へ発信！湘南の魅力

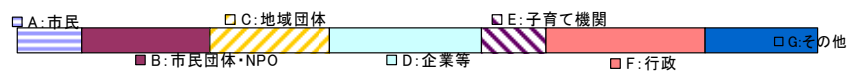
【成果指標】

①片瀬・江の島を訪れる人数（海水浴客を除く）

【現状値】①8,265 千人

【めざそう値】3年後：①8,300 千人 6年後：①9,000 千人

【役割の担い手】①A:8% B:16% C:15% D:19% E:8% F:20% G:14%



《地域まちづくり活動》

《活動－16》 湘南の魅力を世界に発信するまちづくりの推進

<成果の視点> 湘南の魅力にあふれ，世界の人々が交流するまちであること

〔主要な指標〕 フォーラム参加者数

○実施事業 片瀬・江の島芸術フォーラム事業
江の島道の整備事業

事業名	片瀬地区人材・情報バンクセンター事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-1-7-01-1-1	地域分権区分					
事業内容	<p>現在、地域のまちづくり活動が一部の地域市民に偏って負担となっている状況があり、事業の推進や新たな事業の展開には、新たな人材の発掘が不可欠です。</p> <p>地区の人材・情報バンクセンターを設け、コーディネーターを核として、人材養成講座、地域活動やボランティアの情報発信、活動希望者登録、ボランティアが必要な事業(人)等の登録、活動者と事業等の調整・地域活動等のネットワークづくり・地域活動のシステムづくり等を推進します。</p> <p>1 片瀬地区人材・情報バンクセンターの設置 2 片瀬地区人材・情報バンクセンター事業の推進(多様な地域活動者の参加)</p>					
活動指標	人材バンクの登録者数(累計)					
目標値	現状値	0人	3年後目標値	100人	6年後目標値	200人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、コーディネーターを核として、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体等と共に取り組むことにより、地域における担い手の拡大が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	片瀬寺子屋事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-2-14-02-2-1	地域分権区分					
事業内容	<p>地域の子どもは地域で育て、子どもたちが健やかに成長していくことを目的に、地区内の小学生(中学生は、教育政策推進課の学校支援事業で対応)を対象に、地域の子育て経験の豊かな大人や学生が、勉強会を実施します。</p> <p>初年度は、指導に当たる指導者や会場の確保を図るとともに、支援体制の仕組みづくりを検討します。</p> <p>1 会場、指導者等事業運営体制の整備 2 小学生を対象とした勉強会の実施</p>					
活動指標	寺子屋の授業数(年間)					
目標値	現状値	0授業	3年後目標値	48授業	6年後目標値	48授業
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校等と共に取り組むことにより、地域で子どもたちを育む環境づくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名		プレイパーク設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-2-14-02-2-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>地域内でボール遊びできる公園が少ないため、地域の子どもたちが元気に外遊びをする場や、高齢者が安全に楽しむ場を提供します。</p> <p>子どもたちの体力向上と運動能力を高め、仲間づくりや心の発達につなげるとともに、高齢者とのふれあいの場とすることを目的に、地区内公園や緑の広場、あるいは公園予定地などの活用も視野に入れ調査研究し、プレイパーク設置に向けて関係機関との連携を図ります。</p> <p>1 緑の広場等、ボール遊びができる場の調査・調整・整備 2 公園予定地の整備にかかるワークショップへ参加(地域の意見調整・市への意見提案)</p>						
	活動指標	ボール遊びできる場の箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	2か所
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	検討	実施	→			
(地域)	→						
(市域全体)		検討	実施	→			
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、地域で子ども達を育む環境づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		プレジャーボート対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-18-03-3-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>河川(境川)におけるプレジャーボートの不法係留は、地震による津波などの際、流失災害や火災を引き起こす恐れがあり、周辺の住民に大きな不安を与えています。</p> <p>河川管理者である神奈川県は、2013年(平成25年)3月31日までの間、不法係留船の河川への係留を暫定的に認めているところですが、この暫定係留期間終了にあわせて、河川からの撤去が速やかに行われるよう、地域住民・県・市・関係機関との協議体制を構築し、災害に対する不安の解消・安全な環境づくりを推進します。</p> <p>1 地域住民と県、市、関係機関による境川の不法係留船対策を協議する会の開催</p>						
	活動指標	会議開催回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	年2回(2年終了)	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→					
(地域)	→						
(市域全体)		実施	→				
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、安全な環境づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		災害等危険箇所把握事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-3-18-03-3-2		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			
事業内容		<p>片瀬地区は、海と山と川に囲まれた市内でも自然環境に恵まれた地域です。県が2011年度(平成23年度)に実施する予定の土砂災害警戒区域調査やハザードマップ等も参考としながら、集中豪雨や地震、津波などの自然災害時による被害が心配される箇所を調査把握します。</p> <p>また、災害時の避難施設のトイレ等設備のあり方などを含め、事前の対応策を検討し、関係者(機関)との協議を進めます。なお、6年間で災害等危険箇所把握事業を一区切りとし、再度必要により検討します。</p> <p>1 自然災害時に被害が心配される箇所の調査、事前対策の検討、関係機関との協議・調整</p>					
活動指標		危険対策協議をした箇所数					
目標値		現状値	0か所	3年後目標値	5か所	6年後目標値	10か所
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		実施	→	→	→		
(市域全体)		実施	→	→	→		
期待される事業の成果		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、災害に強い安全な環境づくりの推進が図られます。					
担当部課		市民自治部片瀬市民センター					

事業名		災害時要援護者支援事業					
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			
1-3-18-03-4-1		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			
事業内容		<p>災害時に自ら避難することが困難と思われる高齢者等の安否確認、救出体制など避難支援の仕組みを整備することが地域防災の大きな課題となっていることから、地域の自主防災組織と関係機関等との連携などによる仕組みづくりを推進します。</p> <p>また、中高層集合住宅居住者に対する方策の検討や特別な医療処置が必要となる難病患者等の個別の避難支援計画づくりの仕組みを保健・医療・福祉機関等と連携して検討する等の新たな取り組みを推進します。</p> <p>1 地域の自主防災組織と関係機関等との連携などによる避難支援の仕組みづくりの推進 2 中高層集合住宅居住者に対する方策の検討 3 難病患者等個別の避難支援計画づくりの仕組みの検討</p>					
活動指標		要援護者対策を実施している自主防災組織の数(累計)					
目標値		現状値	15組織	3年後目標値	22組織	6年後目標値	22組織
実績値		H23		H24		H25	
役割期待		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール		第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)		H23	H24	H25			
		実施	→	→	→	→	→
(市域全体)		実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、地域防災力の向上が図られます。					
担当部課		市民自治部片瀬市民センター					

事業名	地区防災活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-18-03-4-2	地域分権区分					
事業内容	<p>災害が平日の日中に起きた場合など、片瀬中学校生徒等が被災者救助に大きな役割を果たすことが期待されます。</p> <p>中学生等をジュニア防災リーダーとして養成し、自主防災組織において、その役割を位置づけ、普段から地域の自主防災組織の重要なメンバーとして防災活動に参加するなど次世代を担う人材の育成を図ります。毎年、地区の防災訓練等への中学生の参加を進めます。</p> <p>1 中学生等のジュニア防災リーダーとしての養成 2 中学生等の地域の防災活動への参加 3 ジュニア防災リーダーの自主防災組織における役割の検討</p>					
活動指標	中学生を組み入れている自主防災組織数(累計)					
目標値	現状値	0組織	3年後目標値	22組織	6年後目標値	22組織
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校(生徒)等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校(生徒)等と共に取り組むことにより、地域防災力の向上が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	生活支援ボランティア推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業				
1-3-23-04-5-1	地域分権区分					
事業内容	<p>片瀬地区は、藤沢市内において最も高齢化率の高い地域ですが、地区内に住む高齢者等には、公的サービスでは賄えない困りごとがたくさん存在します。</p> <p>公的サービスの適用からは外れますが、手助けを必要としている方、小さな手助けがあれば、まだまだ自立した生活を送ることが可能な方などへの生活支援ボランティアの仕組みを充実させ、高齢者等が安心して暮らせるように、地域で支え合うシステムの推進を検討します。</p> <p>1 地域の実態調査 2 関係機関と協働したあり方の検討 3 生活支援ボランティア事業の推進</p>					
活動指標	生活支援ボランティア活動者数(累計)					
目標値	現状値	38人	3年後目標値	50人(4年後)	6年後目標値	70人
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	→	計画	実施	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名		ひとり暮らし高齢者見守り事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
1-3-23-04-5-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	地域とのつながりが希薄となっていく現代で、ひとり暮らしの高齢者を地域から孤立させないため、民生委員活動、自主防災会による要援護者支援の仕組み、自治会の班を軸としたコミュニティ活動、老人クラブ友愛チーム、新聞配達員等及び地域包括支援センター・在宅介護支援センター等の専門機関との連携による、ひとり暮らし高齢者の見守り体制など、地域で孤独死が起きないようなシステムを調査研究し、取り組みを進めます。 1 地域の見守り等の体制の実態調査 2 地域としての見守り体制のあり方の検討 3 地域としての見守りシステムの開発、実施						
	活動指標	ひとり暮らし見守りシステム数(累計)					
	目標値	現状値	1システム	3年後目標値	2システム(4年後)	6年後目標値	3システム
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	計画	実施	→	→	
(地域)	→			→			
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関、企業等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		青少年お掃除隊事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-23-04-5-3	地域分権区分						
事業内容	小田急片瀬江ノ島駅周辺にゴミが多いという現状を踏まえ、地域の青少年による駅前広場の清掃活動を地域ボランティアや周辺の事業所等の協力を得て実施します。 清掃活動による社会貢献だけでなく、ボランティア活動や話し合いなどを通して、地域の青少年の成長を応援していくことを目的に実施します。2014年度(平成26年度)に事業を再検証します。 1 青少年とボランティアによる清掃活動の実施 2 青少年のボランティア活動に対する支援のあり方の検討 3 その他、青少年の成長を支援する事業の実施						
	活動指標	清掃活動の実施回数(年間)					
	目標値	現状値	24回	3年後目標値	52回	6年後目標値	—
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→				
(地域)	→			→			
(市域全体)							
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	まちかど相談事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-23-04-5-4	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	子育て・思春期・老後・介護などに関する相談を行政窓口より身近な地域の居場所等を活用し、地域包括支援センター・在宅介護支援センター・民生委員・主任児童委員・地域ボランティア・専門資格を持つ臨床心理士等の連携によって実施します。 1 身近な相談場所の設置 2 臨床心理士等による相談の実施						
	活動指標	相談日数(年間)					
	目標値	現状値	61日	3年後目標値	100日	6年後目標値	100日
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関、学校等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、福祉専門機関、学校等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	地域の居場所あり方検討事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
1-3-23-04-6-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	ボランティアセンターで各種居場所事業を実施していますが、もっと身近なところに憩える場があれば、利用しやすいとの声があるため、地区内にある市民の家等公共施設の利用も含め、子育て世代から高齢者まで世代を超えた地域の居場所のあり方について、各地域の意見を踏まえ検討していきます。 また、新たな居場所として4箇所(片瀬山地域、江の島地域、片瀬海岸地域、その他の片瀬地域)を想定して、居場所事業計画を策定します。 1 地域の居場所のあり方の具体的検討 2 地区内の居場所事業の計画策定 3 新たな居場所事業の実施						
	活動指標	居場所の検討を進めた地域数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	4か所	6年後目標値	4か所
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	→	計画	実施	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		青少年居場所事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-23-04-6-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>近年、地域社会における人間関係の希薄化など人々を取り巻く環境が大きく変化しており、それに伴い青少年が抱える問題も深刻になっています。</p> <p>公民館を利用した青少年の居場所を確保し、話をする、話を聞くなど、青少年を見守るボランティアを配置します。</p> <p>この事業を通じて、次世代育成と地域コミュニティづくりを進めます。この事業は、青少年課が見守りボランティアに対し養成講座を開催するなど、円滑な事業推進を図ります。</p> <p>1 公民館を利用した青少年の居場所の確保 2 青少年を見守るボランティアの配置</p>						
活動指標	居場所開催回数(年間)						
目標値	現状値	0回	3年後目標値	48回	6年後目標値	48回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校、行政機関等と共に取り組むことにより、支え合う地域づくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		地域安全マップ事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-19-05-7-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>犯罪のない安全・安心なまちづくりを進めていく上では、次世代を担う子どもたち自身が地域の危険箇所を把握し、危険回避行動能力の向上を図ることが必要です。</p> <p>地域の幼稚園児、公私立小学生や保護者等を対象として、犯罪機会論に基づく講習会を開催し、「地域安全マップ」の作成等による「地域社会の安全を守る方法」の習得・犯罪予知能力の向上を図るとともに、犯罪や事故のない安全・安心なまちづくりを関係機関と調整をとりながら推進します。</p> <p>1 大学教授による犯罪機会論に基づく講習会等の開催(隔年) 2 学生指導員、地域の指導者等による地域安全マップの作成事業の実施(隔年)</p>						
活動指標	講習会年間開催回数(年間)						
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回	
実績値	H23		H24		H25		
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校等と共に取り組むことにより、安全・安心なまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		環境浄化事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-19-05-7-2	地域分権区分						
事業内容	<p>地区内の不法投棄や落書き箇所を把握するために、環境浄化パトロールを実施します。不法投棄や落書きを放置することは、その場所に住民の関心のないことの表れであり、そうした場所で犯罪が起きやすいと言われているため、「書かれたら消す」という作業を速やかに行うために、落書き消し隊を結成します。</p> <p>また、あわせて落書きされにくいきれいな景観を保つとともに、地域の安全を守るため、場所に応じて子どもたちを中心に絵を描く事業を進めます。</p> <p>1 環境浄化パトロールの実施 2 落書き消し隊の結成 3 子どもたちを中心とした壁画事業の推進</p>						
	活動指標	浄化活動の実施回数(年間)					
	目標値	現状値	1回	3年後目標値	4回	6年後目標値	4回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校、企業等と共に取り組むことにより、環境浄化と安全・安心なまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		生活道路の安全向上対策事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
1-3-19-05-8-1	地域分権区分						
事業内容	<p>地区内の生活道路において、十字路の交差点の優先道路が判断できず、出会い頭の事故やヒヤリとすることが多くなっています。</p> <p>既存事業で行う応急的・緊急的な対応ではなく、計画的に生活道路の安全対策を実施します。</p> <p>1 利用者・住民の視点による地区内生活道路の調査と対応優先順位の設定 2 注意喚起のための交差点のカラー舗装、スコッチシールの設置の実施(カーブミラーの設置は既存事業で継続) 3 外側線による区切りしかない歩道にカラー舗装を実施(通学路を中心に実施)</p>						
	活動指標	安全対策実施箇所数(年間)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	10か所	6年後目標値	10か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	検討	実施	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、行政機関等と共に取り組むことにより、安全・安心なまちづくりの推が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	交通ルール、マナー向上事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
1-3-19-05-8-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>子どもの事故の約4割が自転車に乗っているときに起きているため、子どもの自転車運転マナーを向上させるための交通安全教室を強化します。特に、事故を再現し「恐れ」のイメージを与えることで、自転車の安全な乗り方を効果的にイメージできる「スケアード・ストレイト」を片瀬小学校・中学校の児童・生徒等を対象に実施します。子どもの自転車マナーを徹底することで、地域全体の自転車マナーを向上させ、安全なまちづくりを推進します。また、湘南海岸は、サーフィンの発祥地として季節を問わずたくさんのサーファーたちで賑わう場所ですが、サーフボードを乗せた自転車は危険であり、ルール化の検討を進めます。</p> <p>1 スケアードストレイト手法による自転車マナーの向上を目的とした交通安全教室の強化 2 サーフボードを乗せた自転車のルール化の検討</p>					
活動指標	スケアードストレイト手法による安全教室の開催数					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	隔年1回	6年後目標値	隔年1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校、行政機関等と共に取り組むことにより、安全・安心なまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	まちかどミニベンチ設置事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-06-9-1	地域分権区分					
事業内容	<p>高齢者や障がい者などの方が外出時にホッと一休みできたり、地域の人や観光で訪れた人がおしゃべりできたりする腰掛けやベンチを、遊休地や緑地などに、地区内の商店や事業者からの協賛を受けて設置し、ふれあいのあるスペースを創出します。また、利用者の意見等を参考に再検討します。</p> <p>1 設置場所の調査・検討 2 地区内商店や事業者の協賛募集 3 腰掛けやベンチの設置</p>					
活動指標	ミニベンチの設置箇所数(累計)					
目標値	現状値	0個	3年後目標値	7個	6年後目標値	22個
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期		第2期	第3期	第4期	
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→		
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等と共に取り組むことにより、ふれあいのあるまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	あいさつ運動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-4-34-06-9-2	地域分権区分					
事業内容	<p>地域における人間関係が希薄になりつつあることが懸念されている中、「あいさつ」は会話のきっかけづくりや思いやりの心が伝えられると同時に、住民同士が世代を超えて交流を図ることができ、温かい地域社会をつくりあげていく上で重要なものです。</p> <p>また、コミュニケーションが豊かな地域には、犯罪者が入りにくいという効果も期待できることから、標語の募集や看板の設置等を含めたあいさつ運動を地域全体で実施し、ふれあいのあるまちづくり・安全なまちづくりを推進します。</p> <p>1 地域全体であいさつ運動を推進 2 標語の募集、表彰や優秀標語の地区内掲示等</p>					
活動指標	あいさつ運動推進事業数(年間)					
目標値	現状値	2件	3年後目標値	5件	6年後目標値	5件
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、学校等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、学校等と共に取り組むことにより、ふれあいのあるまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	民俗文化財等継承事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
2-5-40-07-10-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>片瀬地区で300年前から唄いつがれてきた市無形民俗文化財として指定されている片瀬餅つき唄や、伝統的な片瀬こま、その他片瀬ゆかりの文化の継承・発展を図ります。</p> <p>1 片瀬餅つき唄の活性化や片瀬こまの保存会の立ち上げ 2 片瀬餅つき唄と片瀬こまとの共同発表や展示事業等の開催 3 こま材の生産地である大島と藤沢の子どもたちの交流の検討 4 その他片瀬ゆかりの文化の継承・発展を図るための事業の実施</p>					
活動指標	こま・餅等共同事業開催数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	2回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体等と共に取り組むことにより、地域の歴史・文化を活かしたまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	片瀬三大まつり等支援事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
2-5-40-07-10-2	地域分権区分						
事業内容	<p>片瀬地区には、諏訪神社例大祭・江の島八坂神社例大祭・龍口寺法難会の三大祭り等があります。こうした祭りには、例えばお御輿の担ぎ手が少なくなっていることなど課題があります。地域に根づいた大切な祭りについて、主催者や役員との会議を実施し、その中にある課題などを検討し、地域の団体等が支援できる課題が整理できれば、地域の中での支援体制を確立していきます。</p> <p>また、子ども囃子や御輿の担ぎ手など、祭りに参加したい人・見たい人へ情報を提供したり日程を広報するなどの体制を確立していきます。</p> <p>1 三大祭りなど地域の祭りの課題の調査・整理・検討 2 祭りなどに関する情報提供等の支援体制の検討</p>						
	活動指標	主催者・役員との会議開催数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	3回	6年後目標値	3回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体等と共に取り組むことにより、地域の歴史・文化を活かしたまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	片瀬の自然調査・研究事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-5-40-07-11-1	地域分権区分						
事業内容	<p>片瀬地区の生物・植物など豊かな自然を調査・研究し、冊子の作成、研究発表、講座開催を通じて、貴重な自然資源の現状を地域に発信します。</p> <p>また、子どもたちを中心に自然にふれあう機会を設け、自然環境の維持・保全を次世代へ継承していきます。</p> <p>1 地区の自然の調査・研究と自然資源の現状の発信 2 子どもたちを中心に自然にふれあう機会の創設</p>						
	活動指標	自然研究発表・講座の開催数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	実施	→	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体等と共に取り組むことにより、地域の自然を活かしたまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名							緑と花いっぱい推進活動事業						
体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)			体系コード		事業区分		まちづくり行政事業(地域)		
2-5-40-07-11-2		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			2-5-40-07-11-2		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)		
事業内容		<p>全国でも有数の観光地である片瀬・江の島地区としてふさわしい景観確保や地域生活のうえで課題となる防犯や環境浄化の観点から、雑草が繁茂してしまう場所を中心に地域ボランティアを募り、草取り・花植えを定期的実施する体制を築きます。</p> <p>1 江の島弁天橋の植栽帯の草取り・花植え活動の拡大発展 2 同様な活動団体との連携 3 他エリアへの拡大発展の検討</p>											
活動指標		花植え活動等実施面積(累計)											
目標値		現状値		60㎡		3年後目標値		100㎡		6年後目標値		150㎡	
実績値		H23		H24		H25		H23		H24		H25	
役割期待		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。											
事業スケジュール		第1期			第2期		第3期		第4期				
(地域)		H23		H24		H25		H23		H24		H25	
		実施		→		→		→		→		→	
(市域全体)		実施		→		→		→		→		→	
期待される事業の成果		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等と共に取り組むことにより、地域の自然を活かしたまちづくりの推進が図られます。											
担当部課		市民自治部片瀬市民センター											

事業名							レジ袋削減推進活動事業						
体系コード		事業区分		まちづくり地域事業			体系コード		事業区分		まちづくり地域事業		
2-6-49-08-12-1		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)			2-6-49-08-12-1		地域分権区分		地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)		
事業内容		<p>2010年度(平成22年度)に片瀬・鵜沼地区が神奈川県「レジ袋削減推進モデル地域」に指定され、2年間かけて、地球温暖化防止対策の一環として、マイバッグ持参の推奨とレジ袋辞退の呼びかけ等の啓発や学習活動を行っています。これらの活動を地区内に徹底し、役割を明確にして地区全体で取り組むことにより、環境にやさしい生活スタイルの確立をめざします。</p> <p>1 マイバッグ持参の推奨とレジ袋辞退の呼びかけ活動の実施 2 地域のイベント等における実践活動の支援</p>											
活動指標		活動の啓発活動回数(年間)											
目標値		現状値		1回		3年後目標値		3回		6年後目標値		3回	
実績値		H23		H24		H25		H23		H24		H25	
役割期待		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。											
事業スケジュール		第1期			第2期		第3期		第4期				
(地域)		H23		H24		H25		H23		H24		H25	
		実施		→		→		→		→		→	
(市域全体)		実施		→		→		→		→		→	
期待される事業の成果		片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、環境にやさしいまちづくりの推進が図られます。											
担当部課		市民自治部片瀬市民センター											

事業名		クリーン活動推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
2-6-49-08-12-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>片瀬地区の大切な資源である海岸を地区生活環境協議会が中心となり、毎年1回多くの地区内住民の協力で海岸清掃(クリーン活動)を実施しています。海岸ごみの7割は川から流れてくることから、「海岸が汚い」イコール「陸地が汚い」ということになるため、この活動を発展させ、海岸以外の場所でも清掃活動を展開します。</p> <p>また、片瀬海岸は多くの協力団体によって環境美化活動が行われており、情報交換会などを実施することで、団体間の連携を図り、より効果的な活動に発展させることをめざします。</p> <p>1 海岸清掃活動の発展(海岸以外の場所でも活動) 2 環境美化協力団体間の情報交換会や連携した美化活動を検討</p>						
	活動指標	情報交換会の回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。</p>						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	<p>片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等と共に取り組むことにより、環境にやさしいまちづくりの推進が図られます。</p>						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		買い物マップ作成事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-57-09-13-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	<p>片瀬地区は、高齢化率25%になろうとする市内で一番高齢化率が高い地区になっています。特に片瀬山は地区内でも高齢化が一番進んでおり、近隣に利用できる商店も少なく、買い物に苦勞している方が多くいる状況が見られます。</p> <p>こうした現状を踏まえて、多くの商店の協力を得ながら、宅配の情報・お得クーポン・バリアフリー情報等を掲載した生活者のための情報を盛り込んだ、片瀬地区の買い物マップを作成し、地域の中で住民と商店・商店街が共生し、活気のあるまちづくりをめざします。</p> <p>1 現状・ニーズ等の調査 2 商店への協力依頼、サービスの調整等 3 買い物マップの作成、配布</p>						
	活動指標	マップに掲載したサービス情報数(累計)					
	目標値	現状値	0個	3年後目標値	20個	6年後目標値	30個(7年後)
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	<p>片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。</p>						
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(地域)							
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	<p>片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等とともに取り組むことにより、活力あるまちづくりの推進が図られます。</p>						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	片瀬・江の島海岸イベント事業						
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)					
3-7-57-09-13-2	地域分権区分						
事業内容	いきいきとした市民生活を送るためには、地域が楽しく、魅力あふれるものであることが必要です。 相模湾に面した片瀬地区特有の自然環境を活かし、商店街や漁業協同組合・ライフセービングクラブ・新江の島水族館等の協力を得て、地曳き網を中心に海岸清掃・漁港朝市のPR・海の安全教室・魚教室・ゲーム大会など、海岸における地域イベントを実施し、活力あるまちづくりの推進、地域の活性化を図ります。 1 片瀬海岸に係わる関係機関との協議・検討 2 海岸等における地域イベントの実施						
	活動指標	イベント開催回数(年間)					
	目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)							
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等と共に取り組むことにより、活力あるまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	公的資産有効活用推進事業						
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-8-71-10-14-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	市民の家や公園用地をはじめとした地域にある公的資産を地域のニーズにあわせて効果的・効率的に利用・活用できるよう検討を進めます。また、市民主体の地域事業をさらに推進するため地域事業への民間企業からの支援や地域事業への市民提案の仕組みづくりなどの検討を行います。 3年間で市民の家3か所、公園18か所、公園予定地6か所、その後3年間でさらに子供の家、学校2か所、市民センター、しおさいセンター、道路用地などの有効活用方策の検討を行います。 1 公的な施設等に対する地域のニーズの把握と意見の集約 2 公的な施設等の利活用の検討・提案						
	活動指標	検討した公共資産の施設数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	27か所	6年後目標値	34か所
	実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。						
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
	検討	実施	→	→	→	→	
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、公的資産が有効に活かされているまちづくりの推進が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		バリアフリーの推進事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-8-67-11-15-1	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	障がい者、子ども、高齢者など移動に困難を感じる方の移動がしやすくなるように公共施設等のバリアフリー化の調査研究を実施します。 また、その結果に基づき、当該施設管理者とバリアの解消の実現に向け協議を進めます。 1 湘南モノレール湘南江の島駅へのエレベーターの設置推進など、関係機関との必要な協議の実施 2 障がい者や車椅子での利用が可能な地区内の施設やトイレ等のマップの作成、配布(買い物マップと連携)						
	活動指標	バリアフリー対策の協議をした箇所数(年間)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	1か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、安心して外出できる環境の整備が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名		便利な交通体系のあり方検討事業					
体系コード	事業区分	まちづくり地域事業					
3-8-67-11-15-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)					
事業内容	高齢化が進む片瀬・江の島地区において、高齢者や障がい者などの移動がしやすくなる交通体系について検討します。具体的には、既存バスルートの変更やコミュニティバス、高齢者福祉バス、タクシーのワンコイン乗車、福祉施設の送迎バスの活用などを検討し、関係機関との協議を進めます。 1 実態調査と地域の意見の集約 2 具体的な交通体系のあり方の検討 3 関係機関との協議・調整						
	活動指標	新交通体系の実現箇所数(累計)					
	目標値	現状値	0か所	3年後目標値	1か所	6年後目標値	2か所
	実績値	H23		H24		H25	
	役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール (地域)	第1期			第2期	第3期	第4期	
	H23	H24	H25				
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→	
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、安心して外出できる環境の整備が図られます。						
担当部課	市民自治部片瀬市民センター						

事業名	片瀬・江の島芸術フォーラム事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-73-12-16-1	地域分権区分					
事業内容	<p>文化芸術は、豊かで活力ある社会を形成します。また、片瀬・江の島には、ゆかりの文化人や芸術家が大勢います。</p> <p>そこで、地域の公共施設等を利用し、地元在住やゆかりのある芸術家・音楽家・作家等や、これから活躍するであろう次世代を担う芸術家等若者の発表や情報交換の場として、文化芸術フォーラムを開催し、広く湘南「片瀬・江の島」の魅力を発信します。</p> <p>1 地域の文化芸術に係わる関係機関との協議・検討 2 地域を会場として文化芸術フォーラムの開催</p>					
活動指標	フォーラムの開催数(年間)					
目標値	現状値	0回	3年後目標値	1回	6年後目標値	1回
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	検討	実施	→	→	→	→
(市域全体)						
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業等と共に取り組むことにより、湘南の魅力を溢れたまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					

事業名	江の島道の整備事業					
体系コード	事業区分	まちづくり行政事業(地域)				
3-9-73-12-16-2	地域分権区分	地域と全市が連携して行う事業(地域+全市)				
事業内容	<p>旧江の島道を歴史探訪の道としての整備を実施するとともに、生活道路としての安全性の向上をめざします。</p> <p>1 杉山検校の道標をはじめ史跡の整備 2 散策路としてふさわしい道路舗装の工夫 3 沿道の緑化推進 4 シャッターアートの推進 5 生活道路の安全確保の向上・地域の活性化 6 ふるさとマップ片瀬・江の島の作成</p>					
活動指標	史跡の整備箇所数					
目標値	現状値	0か所	3年後目標値	15か所	6年後目標値	—
実績値	H23		H24		H25	
役割期待	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターは、地域への情報発信や意見交換等を実施し、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等の主体的な活動との連携を深める役割を担います。					
事業スケジュール	第1期			第2期	第3期	第4期
(地域)	H23	H24	H25			
	実施	→	→	→	→	→
(市域全体)	実施	→	→	→	→	→
期待される事業の成果	片瀬・江の島まちづくり協議会及び片瀬市民センターが、地域市民、市民団体、地域団体、企業、行政機関等と共に取り組むことにより、湘南の魅力を溢れたまちづくりの推進が図られます。					
担当部課	市民自治部片瀬市民センター					